

『間接員のセルフマネジメントセミナー』 受講者アンケート 集計結果

n=8

		100点	75点	50点	25点	0点	平均点
質 問		とても ○	○	まあ まあ	×	とても ×	84.7
1	講師の説明は、分かりやすかったですか？	5	2	1	0	0	87.5
2	配布資料・映写資料は、分かりやすかったですか？	4	1	3	0	0	78.1
3	講師の話す内容に共感できましたか？	6	1	1	0	0	90.6
4	AIOSの必要性とその効果は理解できましたか？	5	2	1	0	0	87.5
5	業務毎単価ver.の価値は理解できましたか？	5	2	1	0	0	87.5
6	画期的なアイデア創出方法は参考になりましたか？	4	2	2	0	0	81.3
7	AIOS作成に取り組んでみたいですか？	5	2	1	0	0	87.5
8	AIOS作成はご自身で推進できそうですか？	3	1	3	1	0	65.6
9	講義の内容はご満足いただけましたか？	6	1	1	0	0	90.6
10	この講師の他の講義も聞いてみたいですか？	5	1	2	0	0	90.6

11 この講習会でご不満だった点がありましたら、お教え下さい。

特になし(同意見：4名)

セルフマネジメントツールであるAIOSの作成が、セミナー中に作成演習がないと自力では難しいように思う(4時間という制約があるので厳しいかとは思いますが…)。(同意見：2名)

12 この講習会に対するご意見や良かった点がありましたら、お教え下さい。

在宅勤務で部下が目の前から消えてしまい、従来のマネジメント方法が通用なくなり、正直途方に暮れていた。「目の前にいない部下を管理することなどできない」「できないことを考えるより、管理しなくても管理する以上に業務生産性を上げる方法を考えよ」「生産性が上がるなら、管理は不要では？」等々の講師のお言葉には大変共感すると同時に、今後管理職としてやるべきことが明確となり、気持ちがすっきりした。

在宅勤務により、管理職の業務は部下の「ティーチャー」から「チューター」に変わる、とのお話は大変共感できると同時に肩の荷が軽くなる思いがした。そうなれるよう、教わったことを実行してみます。

緊急事態宣言後から在宅勤務となりましたが、自分が今までいかに上司のマネジメントに頼っていたかを痛感させられました。今回教わったセルフマネジメント技術で、社会人としてようやく一人前に慣れた気がします。同期にも受講を薦めたい内容でした(本当は社内で教育すべき内容であると強く感じる)。

「これからの会社員は、セルフマネジメント技術の優劣によってサラリーマン人生に大きな差がつく」とのお話しは、心に刺さった。この話を聞いただけでも、今回このセミナーを受講して良かった。教わった内容はとてもシンプルで、すぐに実行に移せるものばかりなので、その点も良かったと思う。

自分の業務を1枚のexcelシートに「見える化」するだけで、色々な問題点が見えてくることに驚いた。自分自身を「第三者目線」で見ることの意味について学べた気がする。ありがとうございました。

業務毎に単価を算出する手法が存在することを知り、大変勉強になりました。自分がいかにコスト意識がなかったか痛感させられました。さっそくAIOS業務毎単価ver.を作成し、自身の黒字化に努めます。

先生が日々実践されているという私生活の生産性向上方法のご紹介があり、大変興味深かった。すぐに取り入れられるものばかりだったので、さっそく試してみます!!

13 その他、ご意見・ご感想等ありましたらお願いします。

最後にぽつりと言われた「本当はセルフマネジメント以前に、部署全体の組織マネジメントが重要なんですね」とのお話しに衝撃を受けた。言われてみれば確かにその通りなので、ご紹介のあった先生の「見える化」セミナーで、組織マネジメントについてもぜひ学びたい。

この手のセミナーを自宅でオンライン受講すること自体、コロナ前には考えられなかったことで、受講しつつ時代の変化を痛感しました。オンライン受講は今回で5回目ですが、いずれもパソコンの前でただ聞くだけで、セミナーというより眠気との戦いでした。しかし角川先生のセミナーは、受講者ひとり一人に問いかけがあったり、笑える話もしばしばあり、最後まで集中が途切れることがありませんでした。今考えると、ビジネスセミナーで笑ったのは、先生のセミナーが初めてかもしれません(笑)。